

# 7 開催支援

## (1) 警備体制

北海道警察本部はG20観光大臣会合実行委員会と連携し、各国代表団の来道日程や各種行事の概要などについて情報共有を図りながら、会合開催に向けた警備体制の整備、検討を行った。

期間中、「北海道警察警備実施本部」と、現地に「花園現地警備本部」を設置し、最大時約1,200人の体制で会場周辺などの警備を行った。



会場周辺での交通規制



会場周辺での検問

## (2) 消防救急体制

### ① 北海道総務部危機対策局

各消防機関が必要な対策を円滑に推進できるよう、各消防機関の役割や事前対策、期間中の消防警戒について定めた「G20観光大臣会合における消防警戒に係る基本事項」を策定した。

また、令和元年(2019年)10月24日から27日までの間、連絡体制強化のため危機対策局事務室に職員1名を配置するとともに、現地に災害等発生時の情報収集や関係機関との連絡調整のため、職員2名を配置した。

さらに、10月25日から27日までの間、24時間体制で消防防災ヘリコプターを出動対応するため人員を配置した。

### ② 羊蹄山ろく消防組合消防本部

札幌市、小樽市、岩内・寿都地方消防組合、石狩北部地区消防事務組合、北後志消防組合と協定を締結し、各本部からの部隊応援を受け、警戒体制の強化を図った。

会場、関連行事開催場所、宿泊施設などについて、火災や災害の未然防止、災害発生時の被害軽減などを目的に、立入検査及び自衛消防訓練の指導、警防調査を実施した。令和元年(2019年)10月8日には、警戒を実施する関係消防本部により、会合会場周辺でテロ行為による災害の発生を想定とした訓練を実施した。

10月24日から27日までの間、消防本部に消防特別警戒本部を、また、会場及び宿泊施設付近に消防現地警戒本部を設置するとともに、消防特別警戒部隊を編成し、特別警戒を実施した。

### ③ 千歳市消防本部

各国・地域の大員及び関係者が到着する空港施設において、令和元年(2019年)10月24日、25日、空港連絡要員を配置し、消防警戒に係る情報の収集、関係消防機関への情報提供を行った。



現地消防本部



会場周辺での訓練

### (3) 医療・保健衛生体制

実行委員会と北海道保健福祉部は、観光庁からの通知を踏まえ、会合期間中の医療・保健衛生体制に万全を期すため、体制の整備を行った。

まず、令和元年(2019年)6月13日、医療・保健衛生体制に係る連絡会議を開催し、期間中の現地医療体制や救急医療搬送にかかる関係医療機関への対応、会合会場や関連行事の開催施設、宿泊施設に対する食品衛生指導などについて意見交換を行った。

期間中の令和元年(2019年)10月25日、26日には、ニセコHANAZONOリゾート308棟に観光庁が開設したメディカルルームへ医師及び看護師を派遣した。両日とも、地元の倶知安厚生病院から医師及び看護師各1名が派遣され、風邪などの症状で会合関係者3名がメディカルルームを利用したが、いずれの場合も、医療機関への受入要請までには至らなかった。

開催地に加え、各国代表団の移動経路周辺の医療機関や緊急搬送受入医療機関に対し、救急搬送時の受入や連絡体制構築など、期間中の救急医療体制への協力について依頼した。

また、食中毒等食品に起因する事故の発生を未然に防ぐため、レセプション会場や宿泊施設などに対し、定期的な指導に加え、臨時の監視指導、収去検査を実施したほか、会合会場へのケータリング業者に対しても、当日の調理運搬方法に対する衛生管理体制への助言や指導を行うなど、会合開催中の保健衛生管理に努めた。

## (4) リエゾン派遣

実行委員会は観光庁からの依頼を受け、各国代表団に配置するリエゾンとして、道職員8名の派遣調整を行った。リエゾンは空港到着時から出発まで移動車列に常に同乗、全ての公式行事に同行するとともに、観光庁現地本部と各国代表団との調整窓口として、代表団からの要望・問合せへの対応や代表団のスケジュール管理などを行った。

リエゾン業務にあたっては、エコモット株式会社から無償貸与いただいた、リアルタイム位置情報発信端末「こルート」を全てのリエゾンが携帯・使用することで、観光庁や警察関係者が各国代表団の所在地や移動速度、移動経路などをリアルタイムで把握し、関連行事の進捗や各国代表団のスケジュールを管理した。

## (5) 学生ボランティア

G20観光大臣会合の開催を機に、若者の力で北海道を盛り上げたいという思いを持った3名の代表発起人が中心となって、平成30年(2018年)10月に学生ボランティア団体「G20MTM学生サポーターズ」を設立し、実行委員会委員として参画した。地元主催歓迎レセプションでは司会(5月の高級実務者級会合)や受付業務、新千歳空港歓迎セレモニーでは記念品贈呈などで会合の運営を支えた。

また、若者世代のG20の理解促進と歓迎気運の一層の醸成を図るため、北海道観光のさらなる発展に向けて若者自らが考える「学生サミット」をはじめ、北海道の魅力を取り切った写真で日本全国そして世界にアピールする「写真コンテスト」や、30日前イベントにおける写真コンテスト入賞作品の展示を行うとともに、10月の地元主催歓迎レセプションでは「学生サミット宣言」を発表するなど、大臣会合開催を大いに盛り上げた。



歓迎レセプションにおける司会(5月高級実務者級会合)



新千歳空港における記念品贈呈(10月大臣会合)



歓迎レセプションにおける受付(10月大臣会合)



赤羽国土交通大臣への学生サミット宣言の手交(10月大臣会合)



歓迎レセプションにおけるPRブース(10月大臣会合)

## (6) ホームページ開設

平成31年(2019年)3月に、G20観光大臣会合の概要をはじめ、実行委員会の取組やイベント情報を紹介するホームページを、道公式ウェブサイト内に開設した。

### 【コンテンツ】

- ・G20観光大臣会合の概要
- ・G20観光大臣会合実行委員会
- ・寄附・協賛、連携事業
- ・北海道・倶知安町について
- ・各種イベント等
- ・メディア向け情報
- ・入札・契約情報
- ・関連サイト
- ・G20観光大臣会合通信



実行委員会ホームページトップページ